

# 令和8年 年頭 のごあいさつ



高梁市議会議長  
伊藤泰樹

新年明けましておめでとうございます。輝かしい新春を迎えるにあたり、市議会を代表し、ご挨拶を申し上げます。市民の皆様には、平素より市議会に対しまして温かいご理解とご協力を賜っておりますことに、心から厚くお礼を申し上げます。

さて、少子高齢化や急激な人口減少に加え、物価高騰や人件費の上昇により、高梁市の財政はとても厳しい状態にあります。我々市議会としても無駄を省き事業を精査し、財政健全化に向けて行政と一丸となつて前向きに対応を検討したいと考えて

おります。

市議会は二院代表制の下で、市長をはじめとする執行機関との立場や権能の違いを踏まえ、常に緊張ある関係を保ちながら、市民の皆様の福祉の向上及び市政の課題解決に向け、しっかりととした議論に尽力してまいります。

結びに市民の皆様のご多幸をお祈りいたしますとともに、本年もより一層のご支援とご協力をお願い申し上げまして、新年のご挨拶といたします。



高梁市長  
石田芳生

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこと、心からお慶び申し上げます。

令和8年度は「高梁市総合計画後期基本計画」の初年度であり、本市の未来に向けて新たなページを開く節目の年であります。前期基本計画で得られた成果や課題を踏まえ、効果的な取り組みへと進化させてまいります。

一方で行財政運営では、人口減少

や物価高騰、人件費の上昇等に対応するべく、令和8年度から3か年を計画期間とする「行財政改革強化集中プラン」を策定し、持続可能な行財政運営の確立に向けて全庁一丸で取り組んでまいります。

地域の実情を丁寧に把握し、目の前の現実に真摯に向き合いながら、安心して暮らしがちがくできるまちを実現してまいります。

結びに、本年が穏やかで幸多い一年となりますよう、ご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

写真：弥高山からの初日の出（1月1日）